

町道の認定

●提案理由
観光客の利用度が高いため、維持管理をしようとするもの

- 1 路線名
長老湖線
- 2 起点
県道南蔵王七ヶ宿線交点
- 3 終点
長老湖公衆用道路交点

□質疑 佐藤一男議員
利用車台数は。

■答弁 建設課長
2万9000台の利用がある。

□質疑 村上満議員
道路の改良計画はあるのか。

■答弁 総務課長
管理の便宜上、町道へ認定するもので、改良は別である。

全員賛成で可決

町営バスの購入

●提案理由
七ヶ宿白石線で運行するバスを購入するため

- 1 取得物件
町営バス中型 1台
- 2 取得目的
七ヶ宿白石線の交通確保
- 3 取得金額
1685万7670円
- 4 取得の相手方
宮城いすゞ自動車(株) 仙南支店

□質疑 菅原研治議員
中型バスの主な仕様は。

■答弁 総務課長
バックモニター付きで、降車合図が分かる仕組みと案内マイクを装備する。

□質疑 村上満議員
乗降ステップ、段差対策は。

■答弁 総務課長
安全に配慮する。

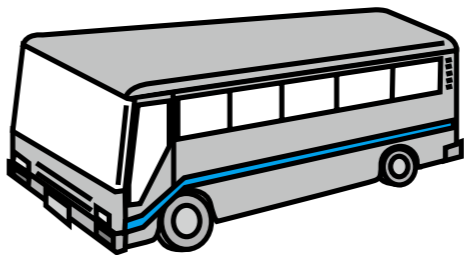
□質疑 梅津政志議員
座席にある補助イスは、出入りに支障がでやすいが対策はあるのか。

■答弁 総務課長
補助イスは8席あり、全

体で45席となる。問題となる部分は今後検討する。

□質疑 吉野一夫議員
車イスが入るスペースは。

■答弁 総務課長
車イスは対応できない。全員賛成で可決



教育用テレビ及び電子黒板の購入

●提案理由
視聴覚教材や映像学習を促進し、児童生徒の思考力の向上を図るため

- 1 取得物件
デジタルテレビ及び電子黒板 一式
- 2 取得目的
学校ICT化の推進
- 3 取得価格
924万円
- 4 取得の相手方
東北ユーザック(株)

◇主な取得物件
デジタルテレビ

- | | |
|-----|---------------|
| 50型 | 22台 |
| 42型 | 1台 |
| 付属品 | テレビ台 |
| | ブルーレイレコーダーなど |
| | プロジェクター一体型モデル |
| | 電子黒板 |

□質疑 菅原研治議員
使い方の普及は。

■答弁 教育次長
使用方法の指導も含めた仕様となっている。

全員賛成で可決

教育用パソコンの購入

●提案理由
児童生徒の情報活用能力の育成及び教育の質の向上を図るため

- 1 取得物件
パソコン 一式
- 2 取得目的
学校ICT化の推進
- 3 取得金額
1291万5000円
- 4 取得の相手方
東芝情報機器(株) 東北支店

◇主な取得物件
教育用

- | | |
|-------------|-----|
| デスクトップ型パソコン | 23台 |
| ノートパソコン | 20台 |
| デジタルカメラ | |
| ビデオカメラ | |
| プロジェクターなど | |

校務用

- | | |
|--------------|-----|
| ノートパソコン | 19台 |
| インクジェットプリンター | |
| 電子黒板用 | |
| ノートパソコン | 3台 |

全員賛成で可決

意見書の採択

中小事業者の自家労賃を必要経費として認めることを求める意見書

●提案理由
自家労賃を必要経費として認められるように法の改正を要望するもの

全員賛成で採択



超高速ブロードバンド環境の整備へ 第2回臨時会

4月19日、「平成21年度一般会計補正予算(専決)」を含む5議案が提案され、すべて可決しました。

平成21年度一般会計補正予算(専決)

8678万円を追加

予算総数24億6378万円

◇主な内容
歳入(財源)
地方交付税 7175万円

国庫補助金 1105万円

歳出(使いみち)

積立金 8539万円

全員賛成で承認

光ファイバーケーブル網整備の契約

●提案理由

超高速ブロードバンド環境で、生活の利便性を高め、地域情報通信基盤の整備を図るため

- 1 契約の目的
地域情報通信基盤整備事業
- 2 契約の方法
随意契約
- 3 契約金額
5673万1500円
- 4 契約の相手方
東日本電信電話(株) 宮城支店

全員賛成で可決

このほか、町税条例の改正(専決)、過疎地域自立措置に係る固定資産税の課税免除に関する条例の改正(専決)、国民健康保険税条例の改正(専決)は、いずれも全員賛成で承認されました。

バス運行 特別委員長の報告

平成22年3月議会において、「バス運行と利便性に関する調査と研究」を目的に議決されたバス運行特別委員会の調査報告をします。

白石市、丸森町、高島町等のバス運行資料を基に調査と研究テーマについて特別委員会で検討した後、町に事前に求めている資料等により説明を受け、白石市とのこれまでの協議の経緯、運行委託料算出の基礎、小原地区の住民の乗車、デマンド方式の検討などについて各委員より質疑等を行いました。

その後、丸森町では、町民バスと委託タクシー「あし丸くん」の運行状況の視察を実施、町民バス等の運行は、平日のみ運行で主に病院への通院となっていて、土日の要望もあるが全てに対応はできないとのことでした。丸森町全体の交通体系の平成22年度委託予算は7300万円でした。

高島町では、商工会においてデマンド交通(乗合タクシー)の運行状況を視察、10人乗りジャンボタクシー3台で平日のみ運行している状況です。土日の要望もあるが当初から運行していません。商工会では、予約センターを設置し、常時2名の職員が電話受付しています。利用は、玄関から玄関までとなっており、主に高島病院への通院となっています。委員会では、高島町から七ヶ宿町へのデマンドタクシー運行の可能性を打診したところです。運行経費は、平成21年度で1800万円、町からの補助金は1140万円となっています。

本町では、10月1日のバス運行に向けて、バス1台を購入し、地域交通会議を中心に運行計画を進めています。高齢者・小中学生など町民の足となる町営バスは重要ですが、今後の財政負担を考慮し、七ヶ宿白石間の運行については、当初は廃止となるミヤコーバス



▲高島町のデマンドタクシー「わんにゃん号」

行をお願いして、調査報告とします。

バス運行特別委員会
委員長 森 雄一